

社会で活躍するためのICT活用法～18才成人化を控えて～

開催地: 神奈川

グループ:

1 班

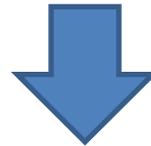
これからとICT

日付

2018. 10. 6

18歳成人化

親世代はリテラシーに関して詳しくない



ICTに関する若者への意識の普及が必要

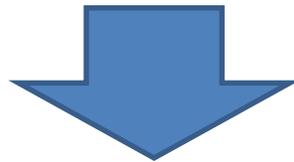
擬似体験施設

インターネットの
問題点を現実的
に体験できる施設

ICTの良さをまとめ
たコーナーも作る

ICTの災害からの守り方その1

災害によって電気が止まって
しまったら



ICTも止まる

ICTの災害からの守り方その2

地震

- 手回し発電機による発電

津波

- 高台に蓄電池を設置する

政府や自治体に望むこと

疑似体験施設
の作成

都市機能の停
止を防ぐ仕組み

社会で活躍するためのICT活用法～18才成人化を控えて～

開催地: 神奈川

グループ:

2 班

手ぶら社会

～何も持たずに外へ～

日付

2018. 10. 6

手ぶら社会とは・・・

- 現金がいらない
- カードがいらない
- 身分証明書がいらない

**体を使った認証システム
(顔認証・指紋認証)**

仕組み

書類記入

顔登録

手ぶら度
MAX!!!

活用場所

- 病院
- 銀行
- 買い物
- 空港
- セキュリティチェック

メリット

- 盗まれにくい
- 失くす心配がない

デメリット

- 膨大なデータの管理・処理が必要
- プライバシー

まとめ

**成人の顔認証システムの
導入を提案します。**

社会で活躍するためのICT活用法～18才成人化を控えて～

開催地：神奈川 グループ：愉快的な3班の仲間たち

生活に身近なICT

日付 2018. 10. 6

成人年齢20歳→18歳に引き下げ

***成人すると何が変わる？**

- ・親の同意なしに契約などができる**
 - 責任が重くなる**
 - 学校で教える**

私たちの考えるICTの活用法

<生活面の向上>



医療 ～病気の予防～

健康状態のビックデータを集計する



ユーザーの健康状態の情報を記録



他人の情報と比較して今の自分の健康状態とそれに対してのアドバイスをしてくれる

公共機関 ～災害情報～

**＊災害発生時に公共機関が止まった時
→・歩いて安全な場所への移動ルートを
提示してくれる**

**＊旅行先などでも安心できる
→日本各地のハザードマップ**

犯罪防止 ～サイバー犯罪～

***サイバー犯罪を発見してくれる
→ウイルスの入ったメールを検
知し開ける前に報告してくれる**

まとめ

このようにICTを活用していくことで我々の生活面はより向上していく。それを使いこなしていくためにはICTの知識が必要なので学校でICTを学ぶ必要があるのではないか。